プレスリリース
報道関係者各位

第68回 京都大学 11月祭
2026年11月吉日
京都大学11月祭事務局

第68回京都大学11月祭
委員会企画のご紹介

第68回京都大学11月祭は、11月20日(金)～11月23日(月・祝)の4日間にわたって開催されます。11月祭は京都大学の吉田キャンパスを中心に対面・オンラインで開催され、京大生による多種多様で独創的な企画が出展されます。本リリースでは、その中から11月祭事務局が主催する本部企画の一部をご紹介します。

11月祭とは

11月祭(November Festival、通称:NF)とは、京都大学で毎年11月下旬に開催される学園祭です。学生らが主体となって行われる11月祭は、その姿勢を受け継ぎながら発展を続け、今年で68回目を迎えます。その長い歴史のなかで京大生は自由に発想を広げ、数々の独創的な企画を創り上げてきました。例年、大学生や高校生、地域住民の方々を中心に約10万人が来場し、関西でも最大級の規模を誇る学園祭となっています。









委員会企画について

11月祭においては、11月祭事務局が実施する企画を「本部企画」と呼び、例年20を超える本部企画が来場者を迎えます。ここからは、その一部をご紹介します。

本部講演(学外講師)



講師：矢野燿大 氏
元阪神タイガース監督
NPO法人THANKYOU FUND 代表理事
TOWA株式会社 社外取締役

演題：自分の可能性を信じ、相手の可能性を信じ切る！

講演紹介：「ものの見方・捉え方」をテーマに、起こった出来事をどう捉えるかによって、その後の行動や未来が変わることを、自身の経験やエピソードを交えてお伝えします。また、「脳とメンタルが最幸になる3つのポイント」として、方法だけでなく姿勢や心の持ち方といった「あり方」の大切さを紹介。さらに、阪神タイガース監督時代の経験をもとに、選手との関わり方や、トップダウンとボトムアップを組み合わせたチームづくりについて、実践例を交えながらお話しします。

本部講演(学内講師)

講師：金出武雄 特別招聘教授
京都大学高等研究院招聘特別教授
カーネギーメロン大学創始者記念全学教授



演題：楽しくインパクトのある研究　ー　ロボット研究の経験から

講演紹介：研究開発に従事する人々に希望は何かと尋ねると皆一様に「良い研究がしたい」と言う。では「良い」研究とは何かと尋ねると答えは結構難しい。私は、現実に存在する問題を解いて社会にインパクトを与えるということではないかと思う。そんな研究には社会にどう差を生み出すかというストーリーがあり、自身はその活動を楽しむことができる。
京都大学から米国カーネギーメロン大学における私の50年以上にわたる計算機視覚・ロボット・人工知能の研究の経験から、研究を構想し、展開し、結果を広める、マネージするという一連の活動の面白さをお話ししたい。

京大Talks ～卒業生ミニ講演～

京都大学の卒業生が母校に戻り、各分野での経験や知見を語ります。京大ならではの視点から、普段は聞くことのできない貴重な話をお届けします。



塔短歌会主宰/現代歌人協会

吉川宏志 氏



有限会社斗六屋(京・甘納豆処 斗六屋/SHUKA)

代表取締役・4代目　近藤健史 氏



メタジェンセラピューティクス株式会社
取締役CSO兼研究開発本部長
日本マイクロバイオームコンソーシアム運営委員長

寺内淳 氏



株式会社　聖護院八ッ橋総本店

代表取締役社長　鈴鹿可奈子 氏



京大ガイドツアー

11月祭本部スタッフが京都大学のキャンパスを案内します。普段は知ることのできない京大生の生活やキャンパスの魅力を、学生ならではの視点で紹介します。

Finale、NF de BINGO、FIRE

11月祭の最終日を飾る一大イベント「Finale」。人気団体によるステージパフォーマンスに続き、豪華景品が当たる「NF de BINGO」や、夜を彩る「FIRE」が行われます。
おまつり広場に立ち上がる大きな炎とともに、4日間にわたる祭りの幕を下ろします。



京阪神なぞときラリー

大阪大学大学祭中央実行委員会・神戸大学「六甲祭」実行委員会とコラボした、なぞときラリー企画を開催します。「まちかね祭」・「六甲祭」とひとつなぎの「暴走AI」を巡るストーリーが展開され、三つの学園祭を巡ることで最大限企画を楽しむことができます。

まちかね祭:11月1日(日)～11月3日(火)

六甲祭:11月7日(土)～11月8日(日)



わくわくろうそくモニュメント

おまつり広場に敷き詰められたろうそくが、眼前に幻想的な光景を作り出します。11月祭初日の最後を飾る一大イベントとして、多くの来場者を魅了します。

取材申請について

11月祭で取材をされる場合、事前に取材申請を行っていただきます。11月祭公式Webサイト上の「取材を希望される方へ」に記載の内容を必ずご確認のうえ、以下のフォームから取材申請をお願いいたします。11月祭を円滑に開催するため、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

11月祭公式Webサイト「取材を希望される方へ」

https://nf.la/media ▶

取材申請フォーム

(※上記「取材を希望される方へ」をご覧になったうえでご申請ください)

https://forms.gle/bdSn3QFj8etYmrH1A ▶

お問い合わせ先

京都大学11月祭事務局 渉外担当

〒606-8301 京都府京都市左京区吉田泉殿町 京都大学西部構内 BOX 棟 B105

TEL　:075-752-9078

E-mail:showguy_at_november-festival.jp(_at_→@に置き換えてください)

Web　:https://nf.la